



この度、私、理事長の渡辺ひろみは、令和4（2022）年度 川崎市社会功労賞を受賞いたしました。高齢者福祉（デイサービス事業）と児童福祉（保育園事業）におけるコスモスの家の活動が評価されての受賞となりました。

令和4（2022）年度 川崎市社会功労賞受賞

平成元（1989）年10月、連れ合いを亡くして一人暮らしになった70歳代の女性の言葉をきっかけに「孤立する人を出さない」という思いのもと、多摩区三田西三田団地集会所の和室を借りて10名ほどのささやかなボランティア活動としてスタートした「コスモスの会」はいくつもの飛躍を経て現在の認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）秋桜舎 コスモスの家へと発展しました。

また、平成20（2008）年、生田緑地の近くに完成した750世帯の大規模マンションのレイアウトシテイ向ヶ丘遊園では、マンションの

2023年
冬号
No. 114

特定非営利活動法人 秋桜舎 コスモスの家

〒214 0034 川崎市多摩区三田二-15-13
TEL 044-931-2455 FAX 931-2443

敷地内に保育園が設置され、マンション完成当初から企業系の保育園が参入してましたが、平成24（2012）年とその企業系の保育園が撤退したため、地域の方々からコスモスの家に保育園をやってもらいたいという声上がり、同年「こすもす保育園」が開園されました。「こすもす保育園」は平成25（2013）年に川崎市認定保育園B型に、平成28（2016）年には川崎市認定保育園A型に認定されております。そして、平成15（2003）年からは地域の人ならば誰でも利用できる「三田ふれあいセンター」などの事業を行い、今日に至っております。

皆さまの支援があったらこそ！

30数年の長きにわたり、事業を発展、そして継続できているのは利用者とそのご家族、スタッフ、ボランティア、講師の方々、そして、私の家族親族、私の友人、多くの地域の支援者の方々、全国からの賛同者、そしてコスモスの家の理事・監事の皆さまの入れ代わり立ち代わりのご支援があったらこそです。これまでの皆さまのご支援に心からのお礼と感謝を申し上げます。

コスモスの家の活動には行政との協働が不可欠です。今後も川崎市の福祉行政、社会福祉協議会、その他の団体とタイアップし、必要な支援を仰ぎながら事業を継続し、子どもからお年寄りまですべての人が安心して生活を続けられるコミュニティづくりを目指していく所存です。

認定特定非営利活動法人 秋桜舎 コスモスの家
理事長 渡辺ひろみ



福田市長と8人の受賞者

デイサービスセンター

コロナ禍の3年間、デイサービスの利用者、家族、スタッフはマスク着用、黙食等、感染予防対策で緊張続きの毎日を過ごしてきました。

コスモスの家のデイサービスの定員は19名ですが、コロナの感染不安からお休みされたり、体調を崩されて入院や施設入所等、通所者が激減した時期もありました。

しかし、スタッフの努力、利用者・そのご家族の感染予防対策へのご協力および行政からの消毒液やマスクの供給といった支援によって、これまでも一度も閉所することなく、今日までサービスを継続しております。

この度の川崎市社会功労賞受賞にあたり、手作り昼食を受賞祝い松花弁当にして一週間提供し、喜びを共にしています。また、利用者のご家族からも喜びやお祝いのメールをいただいております。

ケアスタッフ、看護スタッフ、送迎スタッフ、調理スタッフもこの受賞を大きな励みにしています。

デイサービス

生活指導員 太田真理



日替わりカリキュラムで講師の先生と



コスモス

保育園だより



こすもす保育園は、定員25名のA型認定保育園です。早いもので、今年で創立10周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症が未だ完全に終息していませんが、日々、子ども達は元気にたくましく成長しています。保護者や地域の皆様にかく見守っていただき、恵まれた環境の中で保育できることに感謝しています。

大切なお子さんをお預かりしていることを十分に踏まえ、子どもたち一人ひとりの気持ちを受け止め、基礎となる大事な時期を保護者の方と一緒に



デイサービスを訪れた園児たち

に成長を見守っていききたいと思えます。そのために、定員25名に対し、19名の保育スタッフで対応しています。そして、常勤の看護師が園児一人ひとりの健康状態を観察し、常に保護者と連絡を取りながらの保育を行っております。また、保護者にとってアットホームで、保護者の働き方の事情に応じた柔軟で多様な料金システムを設けております（ホームページ参照）。

こすもす保育園

園長 小林保子

ふれあい活動

毎週火曜日、金曜日に開催している健康麻雀では検温、マスク、フェイスシールド着用など感染予防対策を徹底し、コロナ禍の中でも休むことなく活動を継続してきました。利用者である94歳の一人暮らしの女性から「唯一の楽しみ。元気になる」と言っていたいただき、北海道に住むお孫さんから感謝の年賀状をいただきました。

月二回、第2、第4水曜日の手作りの昼食会では、マスク着用、アクリル板設置、黙食といった感染予防対策を施しながら実施しています。

利用者からは「コロナ禍でどこにも行けない在宅生活でこの昼食会は何よりの楽しみ」「お友達とおしゃべりできる唯一の外出です」といったお言葉をいただいております。

楽しい情報交換が一通り終わり、帰宅の時間が



健康麻雀

近づくこと、童謡や「ふるさと」を歌い、次回を約束して散会となります。

ふれあい活動

責任者 滝口弘行



食事会

寄付金のお願

加速度的に少子高齢化が進行する現代社会において、昨今、叫ばれております「持続可能な社会」を維持していくためにも、高齢者福祉（介護支援）と児童福祉（子育て支援）は地域社会における重要なニーズとなっております。

コスモスの家は高齢者福祉を担うデイサービス事業（介護支援）と児童福祉を担う保育園事業（子育て支援）の二つの中核事業を通して地域のニーズに添えていくことで、少しでも地域社会のために貢献したいという思いを持っております。

さて、認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）であるコスモスの家は川崎市の条例に基づき認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）を継続する要件の一つとして、毎年度ごとに一口3000円以上の方、50名の寄付金が必要となります。

当該寄付金は川崎市の条例の要件を満たすだけでなく、デイサービス事業と保育園事業の二大中核事業及び居宅介護支援事業、そして地域での居場所作り事業としてのふれあい活動を継続・発展させていくための活動支援となります。

寄付金は一口3000円でございます。コスモスの家の活動の理念・思いをご理解いただき、是非とも、ご寄付を賜れば幸いに存じます。

【振込先】

三井住友銀行 生田支店

普通預金 1204151

特定非営利活動法人 秋桜舎 コスモスの家

もしくは

ゆうちょ銀行

(店名) 〇二八(ゼロ二ハチ)

(店番) 028

普通預金 7035647

特定非営利活動法人 秋桜舎 コスモスの家